

輝

仙台市立東華中学校
1学年だより vol.4
R6. 5. 30

初めての校外活動

5月13日(月)に天文台学習が行われました。今年度より、天文台学習のプログラムが、望遠鏡見学から、望遠鏡学習に変更されました。以前までは、天文台にある特別な望遠鏡を見学するという内容でした。今年度は、プラネタリウム内で投影された様々な天体を、小型の望遠鏡で擬似観測するという内容でした。一般的な望遠鏡では見ることのできない「アンドロメダ銀河」や「オリオン星雲」などを観測しました。生徒たちからは、「おお」と歓声上がるなど、楽しく天体の学習を行うことができました。3年生の理科の授業で行う天文の授業につなげてほしいと思います。

「天文台学習振り返り」代表生徒の発表

☆(1組 Y.O)

- ・宇宙は、調べれば調べるほど謎が出てきて、とても面白いと思った。
- ・初めは地動説ではなく、天動説が信じられていたことに驚いた。
- ・まだまだ調べてみたいことがたくさんあるので、家族と一緒に来たいと思う。

☆(2組 R.S)

- ・私は今日の天文台学習で、自分の星座を初めて知りました。私の星座はおうし座で、自分の星座を見つける方法は、生まれた日付を見て、その方向から太陽に沿って見ることで、自分の星座を見つけることができるとわかりました。
- ・他にも、地球のしくみ、特徴や銀河にある恒星の数、宇宙の空間のしくみなどを知ることができました。

☆(3組 M.K)

- ・自分が調べたいこと以外のコーナーのことも調べてみて、銀河系のことも少しわかった。地球系では、社会で習ったことも少し入っていたから、調べてことを生かしていきたい。必修課題の②を終わらせることができなかったのが、時間配分も今後の行事に役立てていけるように意識したい。



